

TOTO

取扱説明書 保証書付

フレームキッチン

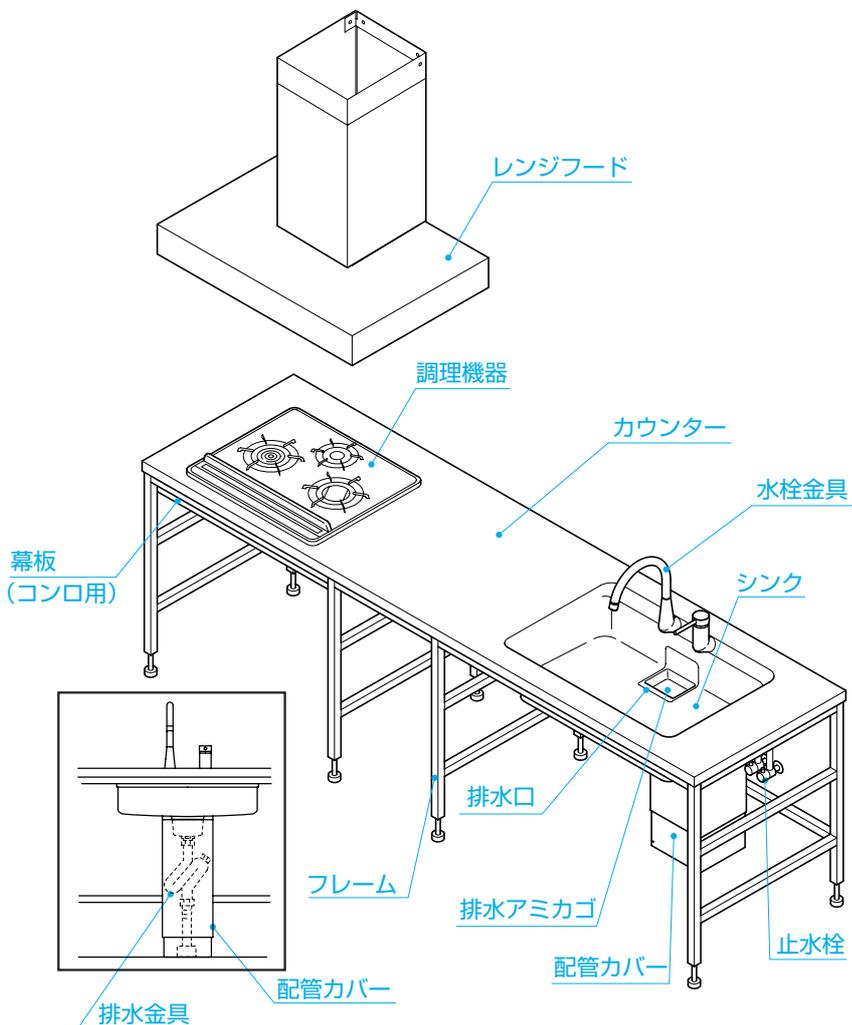
- このたびは、TOTOフレームキッチンをお求めいただきまして、まことにありがとうございました。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は、大切に保管しておいてください。
- 水栓金具・調理機器・フード・食器洗い乾燥機等、各商品専用の「取扱説明書」が付属されている商品もありますので、この「取扱説明書」とともによくお読みのうえ、保管しておいてください。

もくじ

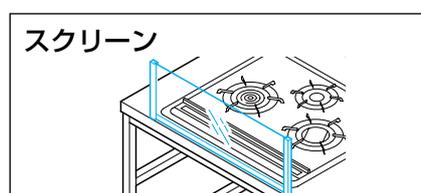
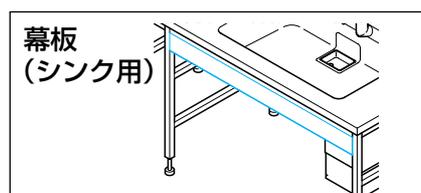
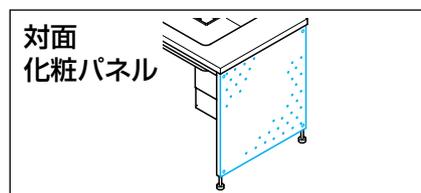
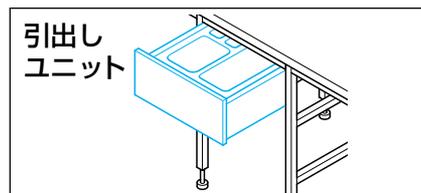
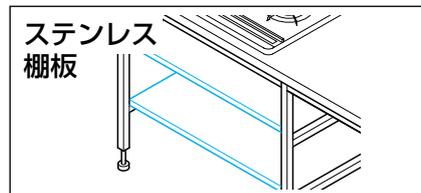
各部のなまえ	2
ご注意	3
キッチン全体	4
ワゴン、カップボード、フレーム家電収納 をご使用の場合	9
使い方	12
シンクまわり	12
カウンター	12
引出し	13
お手入れ	14
キッチン全体のお手入れ	14
ステンレス部分のお手入れ	14
カウンター（クリスタル）のお手入れ	15
排水口部分のお手入れ	15
日常点検のおすすめ	16
配管回りの水漏れ	16
水受けトレーの点検	16
扉などのがたつき	16
調整・交換方法	17
引出し前板の調整	17
丁番の交換	18
高圧洗浄方法	19
アフターサービス	20
その他	21
保証書	巻末

各部のなまえ

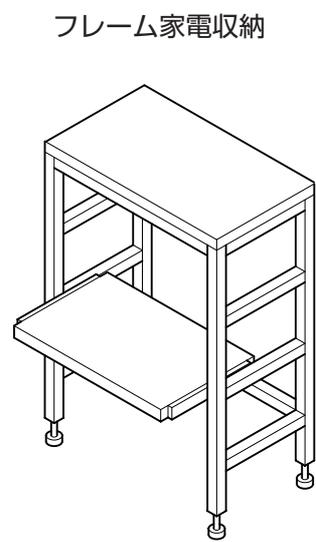
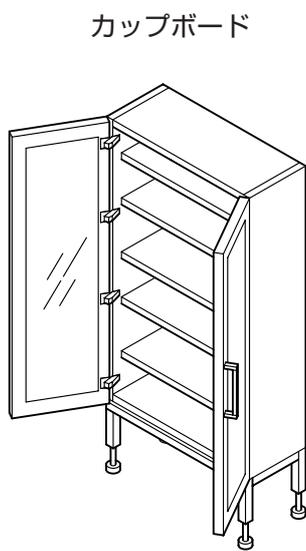
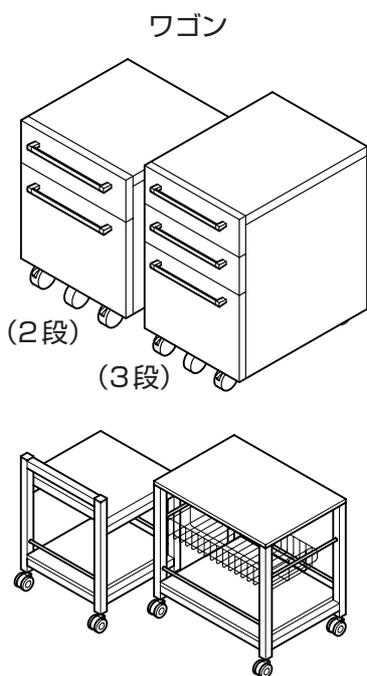
キッチン部材



オプション



その他の部材



ご注意

ご使用の前に、この安全上の注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
この説明書ではシステムキッチンを安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、つぎのような表示をしています。

誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を表すマークです



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、
●死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、
●人が損害を負う可能性が想定される内容
●物的損害の発生が想定される内容
を示しています。

守っていただく事項の種類を表すマークです



この記号は、禁止の行為であることを告げるものです。



この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。

⚠ 注意

キッチン 漏水の早期発見

全体



定期的に、配管の回り（配管カバー内）を見て水漏れがないか確認してください。（月1回の点検をお願いします。）

部品の劣化・摩擦などによる漏水が発見できず、家財などを濡らすおそれがあります。

落下の未然防止



定期的に、把手や丁番のネジを見てゆるみがないか確認してください。

各部のネジがゆるんだまま使用されますと、部材の破損や脱落につながるおそれがあります。



台所で使われる洗剤・殺虫剤・防腐剤・その他の薬品類は、それぞれの容器に表示されている注意事項を必ず確認してください。

使い方を誤ると、人体に影響を及ぼしたり、キッチン本体や機器類が傷み、水漏れや故障の原因となることがあります。

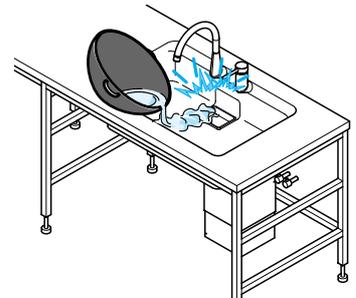


熱湯又はてんぷら油を直接排水口に流さないでください。



ゆでこぼしの熱湯を捨てる場合には、水を流しながら捨ててください。

排水管が変形したり、穴があいて水漏れの原因になります。



シンク・カウンター上面に次のようなものを付着させたり、流さないでください。

強酸・強アルカリ性の洗剤や薬品類

ベンジン等の有機溶剤

塗料

マニキュア

除光液

インク

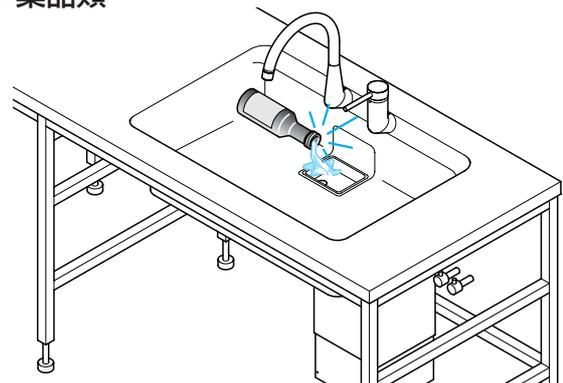
毛染剤

うがい薬

ヨードチンキ

ヘアトニックなど

変色や錆等の原因になります。

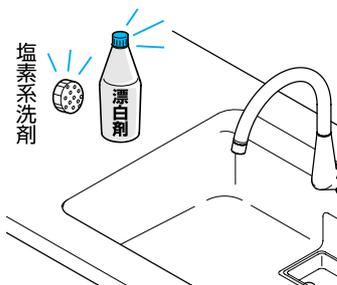


⚠ 注意



固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたりしないでください。保管の場所や方法に十分注意してください。

水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムを腐食・劣化させ、水漏れの原因になります。また、塩素系洗剤・漂白剤がレールに残ったり、発生した塩素ガスにより、錆や作動不良の原因になります。その他の洗剤・漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。



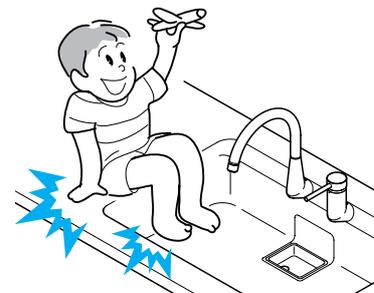
「塩素系ヌメリ取り剤」について

塩素系のヌメリ取り剤は水分に反応して塩素系のガスを発生します。このガスはヌメリ取りの効果がありますが、ステンレスなどの金属を錆びさせたり、ゴムを劣化させたりします。



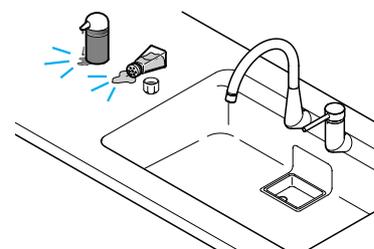
カウンターの上に乗ったり足を掛けたりしないでください。特に調理機器やシンクの周辺には乗らないでください。

凹み、破損や変形の原因となり、けがをするおそれがあります。



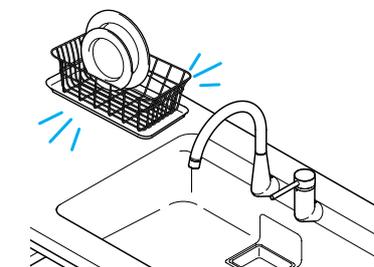
塩分の強いもの、油、煮こぼれを放置しないでください。

放置すると汚れが落ちなくなります。お茶を放置すると茶シブがつき落ちにくくなります。ステンレスの場合は錆の原因になります。



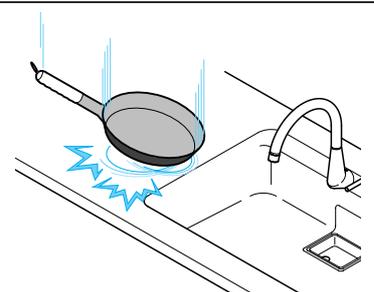
カウンター上の同じ位置に長期間、物を置いて使用しないでください。

ステンレス製カウンターは錆、人工大理石カウンターは変色の原因になります。



シンクやカウンターには硬いものを落としたり、ぶついたり引きずったりしないでください。

キズや変形の原因になります。

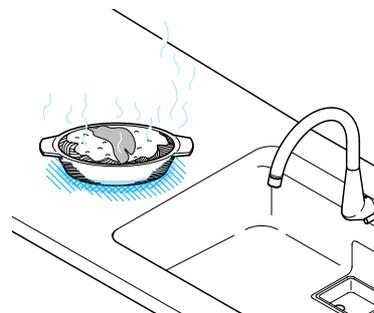


⚠ 注意



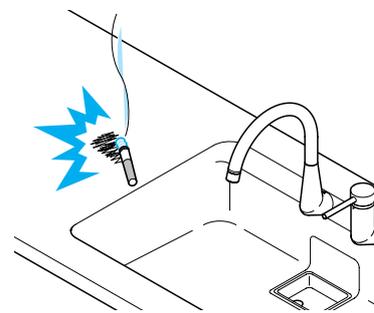
カウンターには熱い鍋やオープン皿等を直接置かないでください。
加熱したものを置く場合は、必ず鍋敷きをご使用ください。

ステンレス製カウンターの場合、表面波打ちの原因になります。
人工大理石カウンターの場合、ひび割れ、変色、変形の原因になります。



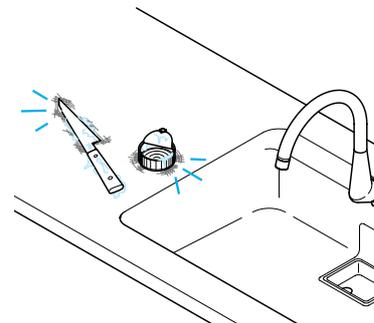
カウンター（特にクリスタル）の上に、火がついたタバコ等は置かないでください。

焼け焦げの原因になります。



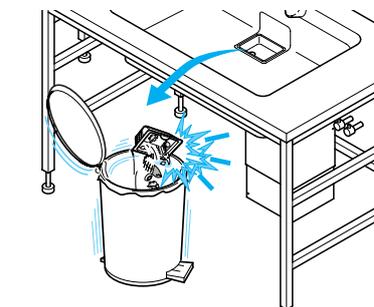
ステンレス製カウンターやシンク内、棚板に濡れた包丁や缶詰等の金属製品（鉄製品等）・アルミ製品（アルミ鍋等）を長時間放置しないでください。

アルミ・鉄とステンレスの電気的反応でステンレスにアルミ・鉄が付着し、白く変色する原因になります。
また、変色・もらい錆の原因になります。



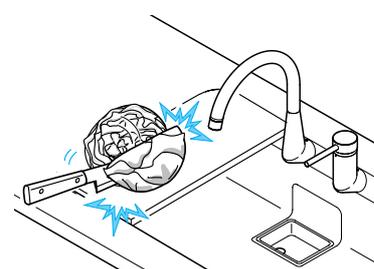
網カゴは激しくたたく等、手荒く扱わないでください。

破損や変形の原因となります。



カウンターやシンクパレット（別売品）をまな板として使わないでください。
また、シンクパレットに重いものを載せたりしないでください。

キズや刃こぼれの原因になります。
また、変形や落下によるけがの原因になります。



⚠ 注意



カウンターやシンクの上を濡れたままにしないでください。

水垢の付着の原因になります。
濡れたカウンターの上に食器等を置くと、輪染みの原因になります。



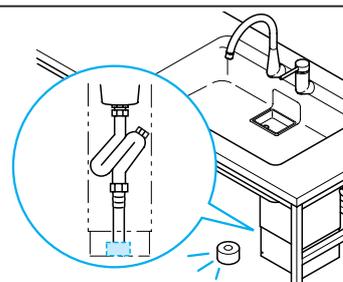
カウンターやシンクの上にビニールシート等を敷いて使わないでください。

ビニールシートの中に水分が長く残ると化学変化により、ステンレス製カウンターは錆、人工大理石カウンターは変色の原因になります。



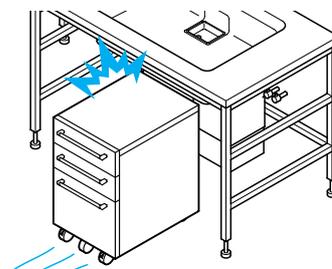
排水管の根元に取付けられた防臭キャップは取らないでください。

害虫の侵入や悪臭の原因になります。



掃除機やワゴンをぶつける等、止水栓や配線・配管および配管カバーに衝撃を加えないでください。

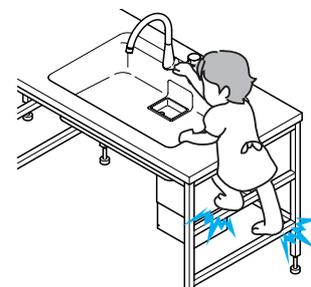
変形や漏水、ガス漏れの原因になります。



フレームや棚板に乗る等、無理な荷重を加えないでください。

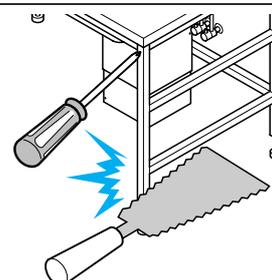
また、掃除機やワゴンをぶつける等、フレームに衝撃を与えないでください。

破損や変形の原因になります。
また、変形や落下によりけがをすることがあります。



フレームを分解したり、改造したりしないでください。

破損や変形の原因になります。
また、フレームが外れ、けがをすることがあります。

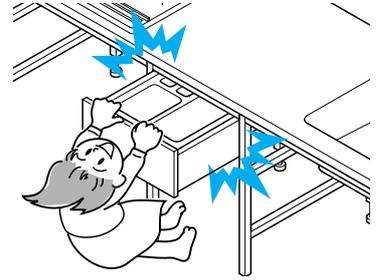


⚠ 注意



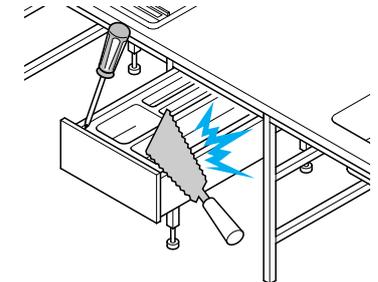
引出しによりかかったり、上に乗る等、無理な荷重をかけないでください。

引出しが外れて破損の原因になり、けがをするおそれがあります。



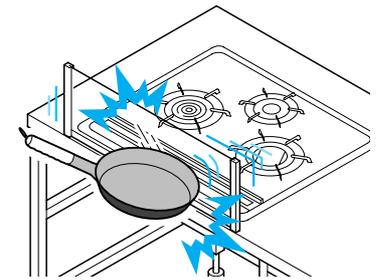
引出しは全開にしたら、それ以上は無理に引出さないでください。引出しを分解したり、改造したりしないでください。

引出しの破損の原因となり、けがをするおそれがあります。



スクリーンのガラスに硬いものをぶつけないでください。

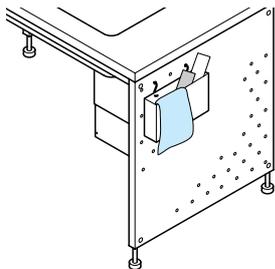
変形や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。



対面化粧パネル面にひざをぶつける等、強い力を加えないでください。

また、パンチングの穴に物を引っ掛ける等しないでください。

破損や変形の原因になります。

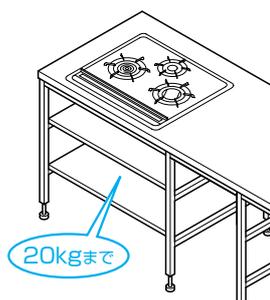


重量規定（耐荷重）を守ってください。

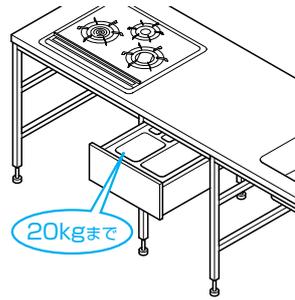
耐荷重をこえると、変形や破損の原因となります。

重いものは分散して収納してください。

棚板1枚：20kg



引出し：20kg



警告

ワゴンを
ご使用の
場合



ワゴンを踏台にしたり、ワゴンの上に立ったりしないでください。

ワゴンが急に動いて転倒し、けがをするおそれがあります。



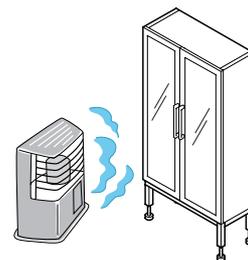
注意

ワゴン、
カップ
ボード、
フレーム
家電収納
をご使用
の場合



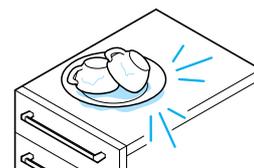
ストーブ等を近づけないでください。
その取扱説明書に従って離隔距離を十分に確保してください。

そりや変色の原因になります。



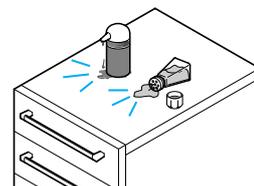
扉やワゴン・キャビネットを濡れたままにしないでください。

表面のはがれやフクレ・シミの原因となります。



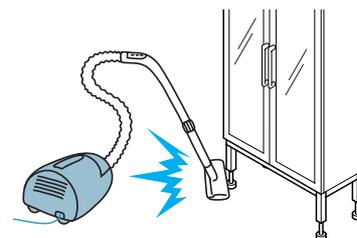
汚れたままにしないでください。

油・調味料などの食品の汚れは、腐食やカビの原因となります。



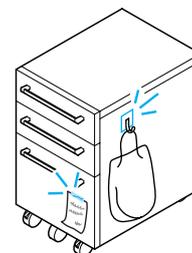
扉に硬いものを使用しないでください。
また、フレームに掃除機など硬いものを強くぶつけないでください。

キズや変形の原因となります。



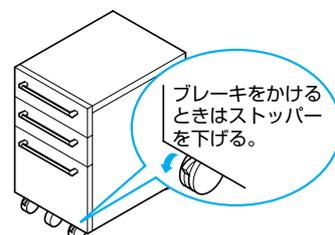
扉やワゴンにテープ等、粘着性のあるものを貼らないでください。

汚れの付着および変色の原因となります。



ワゴンの引出しを引出す際は、必ずブレーキをかけ、転倒しないことを確かめた上で、ご使用ください。

ワゴンが転倒し、けがをするおそれがあります。

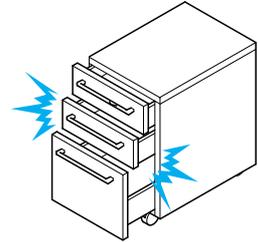


⚠ 注意



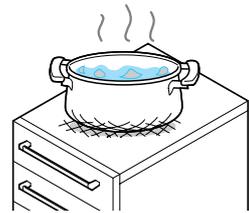
- ・ワゴンの複数の引出しを同時に引出さないでください。
- ・ワゴンを急に動かしたり、不安定な場所で使用しないでください。

ワゴンが転倒し、けがをするおそれがあります。



ワゴンの上に熱いものを置かないでください。

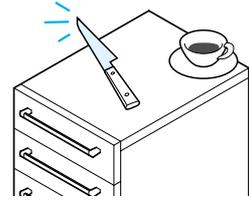
変色・変形や破損の原因となります。



ワゴンの上に包丁など危険なものや熱いもの、重いもの、割れやすいものを乗せたまま動かさないでください。

物が落下し、破損の原因となります。

また、物が落下し、やけどやけがをするおそれがあります。



ワゴンを動かすとき、キッチン本体や家具等にぶつけないでください。

キズがついたり、錆の原因になります。

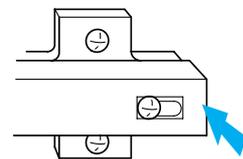
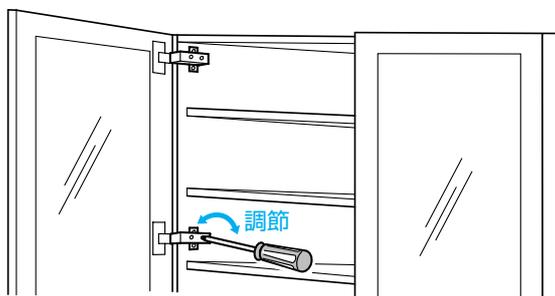


扉が傾いていたり、がたついているときは、丁番の後端が浮いていないか確認し、浮いている場合は、下図の通りに固定してください。

(また、扉の調整P16参照ください。)

棚受けは確実に奥まで差込んでください。

扉や棚板が外れて、けがをするおそれがあります。



丁番の端が台座から浮いている場合この付近を押してください。



- ・扉や把手にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎないでください。
- ・棚板に無理な荷重を加えないでください。
- ・硬いものをぶつけないでください。

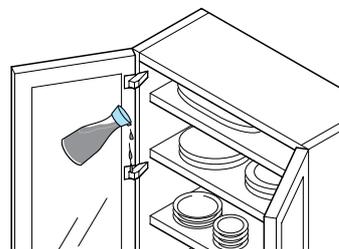
扉や棚が外れて、けがをするおそれがあります。



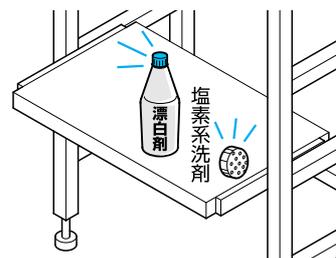
⚠ 注意



丁番・レールに醤油等をこぼさないでください。
錆や作動不良の原因となります。



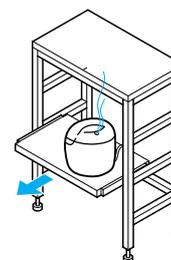
固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤は、使ったり近づけたりしないでください。
保管の場所や方法に十分注意してください。
塩素系洗浄材・漂白剤が丁番・レールに残ったり、発生した塩素ガスにより、錆や作動不良の原因となります。



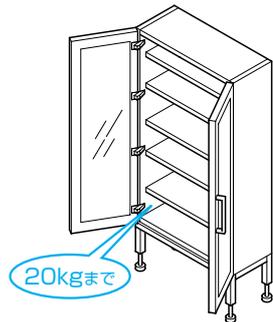
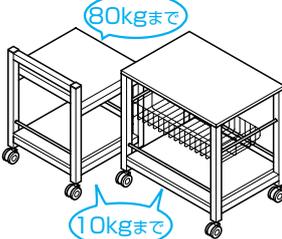
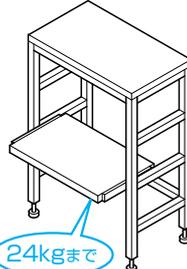
スライド棚の上に乗る等、無理な荷重を加えないでください。
変形や破損、けがの原因になります。



スライド棚に家電機器を収納する場合は各商品の取扱説明書にある設置基準をお守りください。また、蒸気の出る家電を使用する際は、必ず棚を引出してください。
錆や変色の原因になります。

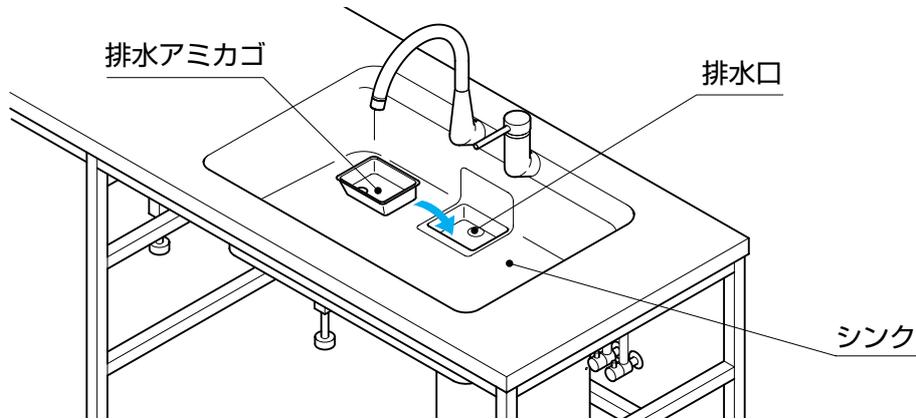


重量規定（耐荷重）を守ってください。
耐荷重をこえると、変形や破損の原因となります。
重いものは分散して収納してください。

<p>棚板1枚：20kg</p> 	<p>ワゴン 棚：10kg 座面：80kg</p> 	<p>ワゴン引出し 最下段以外：5kg 最下段：10kg</p> 	<p>スライド棚：24kg</p> 
--	---	---	---

使い方

シンクまわり

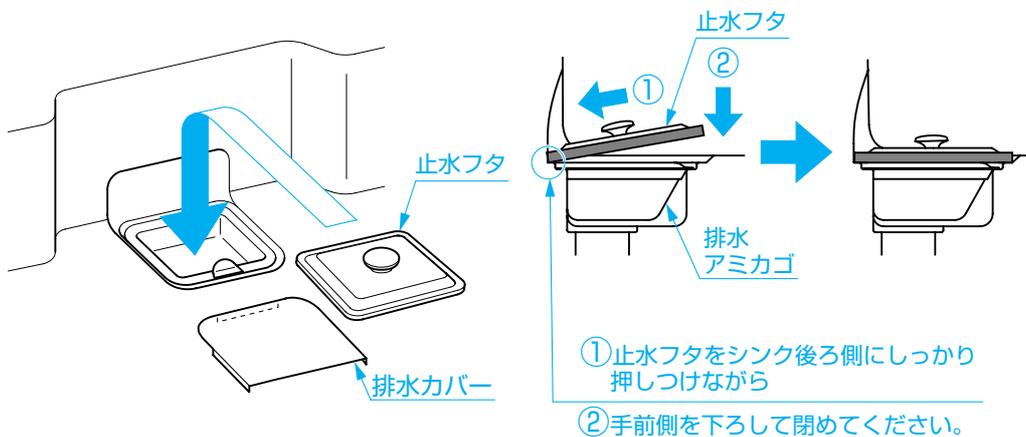


洗い桶に溜めた水を一気に流した場合、配管の抵抗により音が発生しますが、異常ではありません。

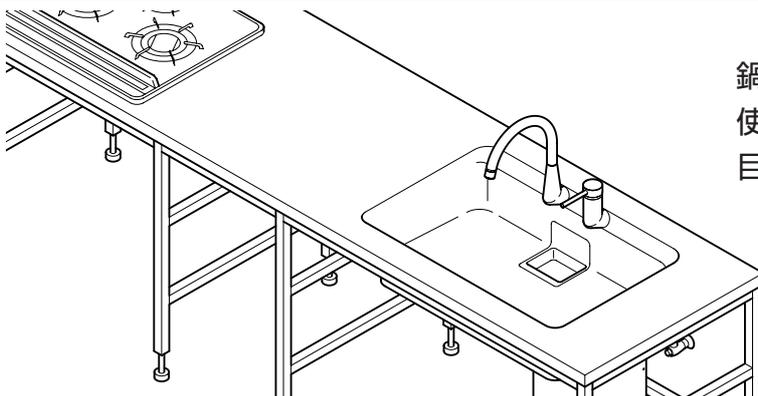
⚠️ 注意



シンクに水をためるときには止水フタ（別売品）をしてください。
止水フタをする時には、下図の点にご注意ください。
正しくセットされていないと、ためた水が抜けて行く可能性があります。
排水カバー（別売品）は折り曲げがある方を後面に設置してください。



カウンター



鍋底や皿底によりすりキズが発生します。
使い込むとすりキズ同士が重なり合い、
目立たなくなります。

引出し（一段引出し、ワゴンをご使用の場合）



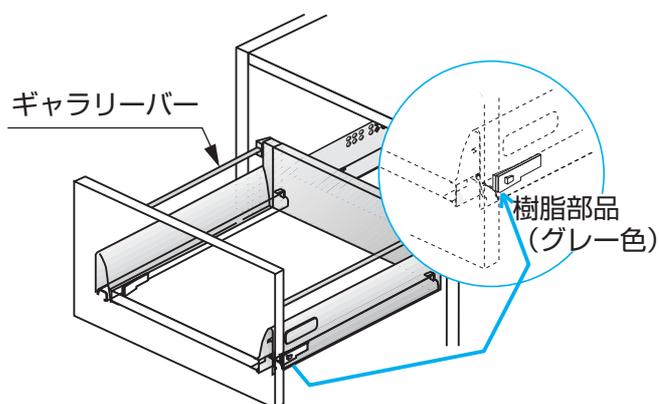
注意

引出しには自動引込み装置が内蔵されています。
引出しが閉まる際、指などを挟まないように注意してください。

●引出しの取外し方法

引出し底板の両端にある樹脂部品（グレー色）を内側に押し込みながら、引出しを上方へ持ち上げてください。

※無理に外すと作動不良や破損のおそれがあります。



注意

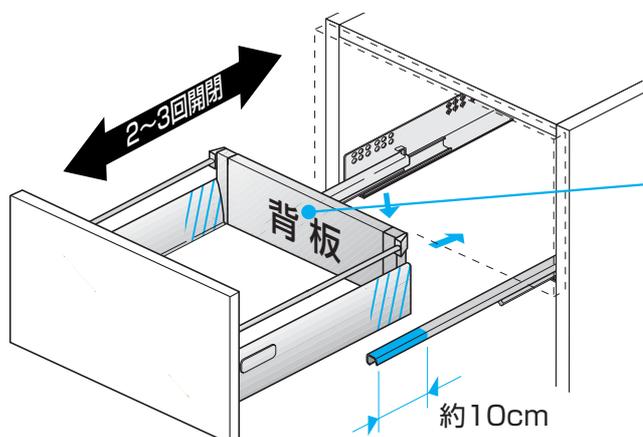


ギャラリーバー部分を持たないでください。
また、無理な力を加えないでください。

ギャラリーバーが外れて引出しが落下しけがをするおそれがあります。

●引出しの取付け方法

キャビネットのレールを完全に引き出した状態で、レールの先端から約10cmのところ引出しを重ね合わせ、そのまま奥まで押し込んでください。引出しがレールに固定されているか、必ず確認してください。



注意



取付けた後は必ず2～3回開閉して、正確に取付けられているか確認してください。

正確に取付けられていないと使用中に引出しが外れてケガをするおそれがあります。

お手入れ

お手入れ方法についてはTOTOホームページ(<http://www.toto.co.jp>)をご確認願います。

キッチン全体のお手入れ (オプションも同様にお手入れしてください。)

柔らかい布かスポンジに食器用中性洗剤を含ませて拭いてください。その後もう一度水拭きしてから、乾いた布で水分をきれいに拭き取ってください。

アルカリ系洗剤は被膜のはくり等の発生の原因になりますので、使用しないでください。万一、アルカリ系洗剤がついた場合はすぐに水拭きしてから、乾いた布で水分をきれいに拭き取ってください。



注意



たわし・クレンザー・ナイフ等は傷が付くので使わないでください。シンナー・ベンジン・強酸、強アルカリ性薬品等は使わないでください。

変色や変質、清掃性等の性能低下の原因になります。

塩素系洗剤等は、ステンレスの錆の原因となりますので、使用後は水できれいに洗い流してください。



ステンレス部分のお手入れ (カウンター、シンク、配管カバー、棚板、幕板、扉、化粧パネル)

ステンレス部分 (ステンレス製カウンター・シンク) に付着した汚れ・しみ・水あか・もらい錆はメラミンスポンジかTOTO水あかクリーナーまたはクリームクレンザーや歯磨き粉等をつけて拭いてください。

みがいた部分は多少光沢が異なる場合があります。

シンクのご使用後は、ごみや鉄粉および洗剤等の残留物を十分に洗い流してください。

水道中には微量の鉄粉が含まれている場合があります。鉄粉が付着したまま放置すると、もらい錆の原因となります。

きれいな状態を保つためには、早め早めの定期的なお手入れが大切です。

※水あかについて

水道水にはカルシウムなどの無機質が含まれていますが、これが二酸化炭素や酸素と結びついて白色の固形物になります。この固形物に水がかかると水に溶けやすい物質は流れてしまい、水に溶けにくい炭酸カルシウムとケイ酸が蓄積します。

これが水あかといわれるもので、水滴を放置しておくとう白い跡として残ります。

シンクやカウンターの表面は、水あか汚れのつきやすい場所です。水仕事のたびに水滴を拭き取るだけで水あかやカビ防止になります。

ステンレスは傷がつきやすいので、たわしなどは避け柔らかいスポンジを使用します。

毎日

キッチン全体のお手入れと同様に行ってください。

週1回

ステンレスのくもり

水道水中の成分から発生する水あかが原因。

①メラミンスポンジかTOTO水あかクリーナーまたはクリームクレンザー、歯みがき粉をつけてスポンジで磨きます。

しつこい 汚れ

コーキングの黒ずみ

シンクとカウンター、カウンターと壁などの継ぎ目には、水の侵入を防ぐためシリコンシール材がついています。この部分にカビがはえ、黒ずんでくることがあります。

①割り箸の先に布を巻きつけ、台所用弱アルカリ性洗剤を含ませて、黒ずんだ部分に塗りつけます。

②しばらく置いた後、よく水拭きします。

※フロ用のカビ取り剤を使用する場合は必ず取扱説明書に従ってお手入れください。

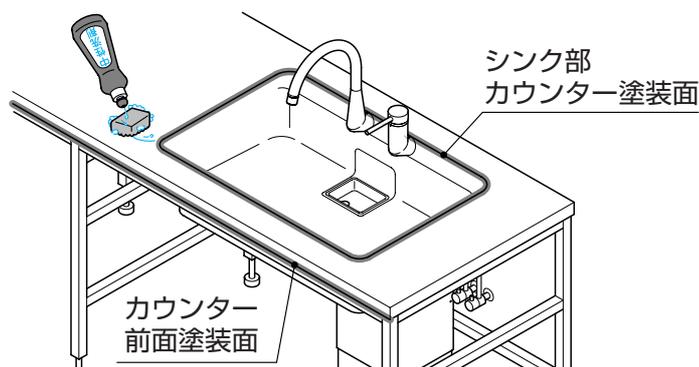
カウンター（クリスタル）のお手入れ

●日常のお手入れ

水拭き、または油汚れには食器用中性洗剤をスポンジか柔らかい布につけて拭き取り、その後水拭きしてください。

水拭き後に水分が残っていると異なった見え方をすることがあります。品質上問題はありますが、気になる場合は乾いた布で拭いてください。

塗装面が露出している部分（シンク部のカウンター裏面及びカウンター前面部の裏面）も週1回程度中性洗剤をスポンジか柔らかい布につけて水拭きしてください。



●落ちにくい汚れ

ナイロンタワシなどの粗めのスポンジに、中性洗剤をつけて拭いてください。

※みがいた部分は多少光沢が異なる場合がありますが品質上問題ありません。

※光沢のムラが気になる場合は、600番のナイロンたわしで全体をみがいてください。

●もらいさびについて

人工大理石カウンターにつくさびは、ほとんどの場合、素材自体の腐食ではなく、缶詰など金属製のものの放置によるもらいさびです。下記の方法で取り除いてください。

- ①もらいさびのついた部分にお湯をかけてあたためておきます。
- ②スポンジか歯ブラシにクリームクレンザーをつけてこすります。
- ③その後、水拭き、空拭きで仕上げます。

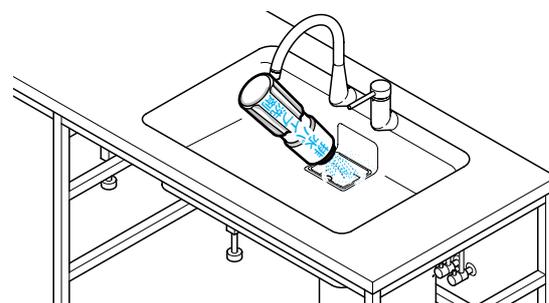
排水口部分のお手入れ

⚠ 注意



排水口部分は、市販の排水パイプ専用の洗剤を使ってお手入れしてください。

洗剤使用後は水できれいに洗い流してください。もらい錆の原因になります。

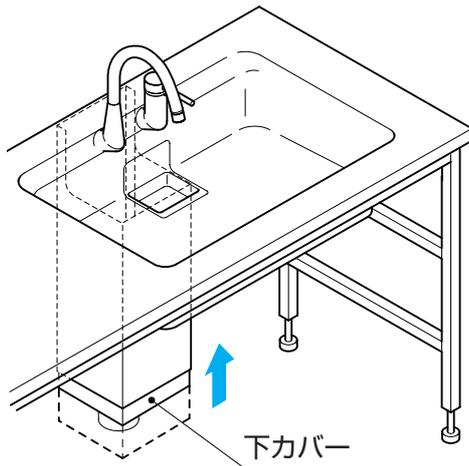


日常点検のおすすめ

安全・快適にご使用いただくために、月1回は以下の点検をお願いします。

配管回りの水漏れ

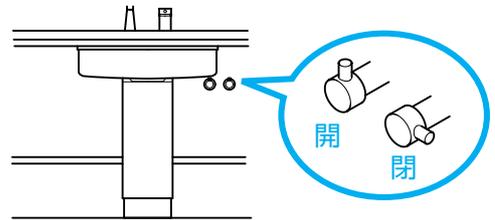
配管回り（配管カバー内など）の水漏れがないか確認してください。
水漏れして家財などを濡らす等財産損害発生のおそれがあります。
水漏れしているときは、止水栓または元栓を閉め、お取扱店または、東陶メンテナンス（株）へ修理をご依頼ください。



注意

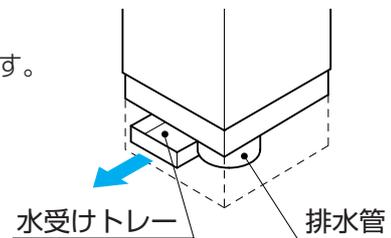


水栓などで漏水が起きた場合は止水栓を“閉”方向に回して止めてください。



水受けトレイの点検

ハンドシャワー水栓の場合、配管カバー内に水受けトレイがついています。
ときどき水量を点検してください。
水があふれると、家財などを濡らすおそれがあります。

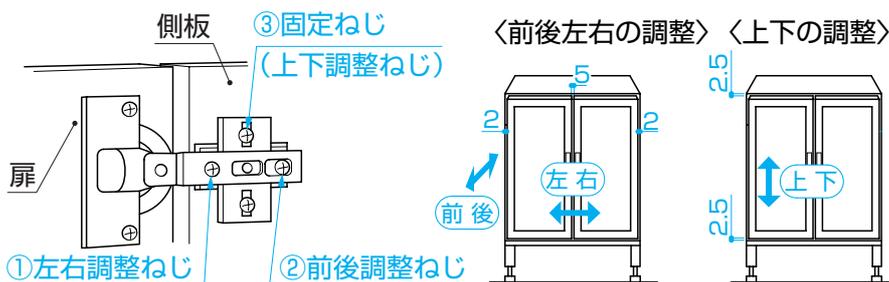


扉などのがたつき（カップボードをご使用の場合）

注意



扉の把手や丁番にがたつきがないか、確認してください。
部材の破損や脱落のおそれがあります。
扉は下図の要領で調整できます。
左右調整ねじを締め過ぎないでください。締め過ぎると丁番の破損の原因となります。



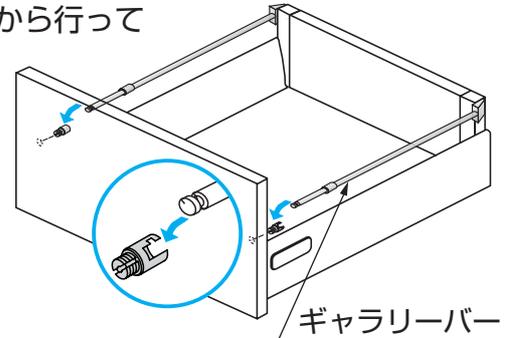
- 〈左右〉
①の調整ねじを回して調整してください。
- 〈前後〉
②の調整ねじを回して調整してください。
- 〈上下〉
③の調整ねじをゆるめて調整し、調整後はねじを締めてください。

調整・交換方法

引出し前板の調整（一段引出し、ワゴンをご使用の場合）

●ギャラリバーの取外し・取付け

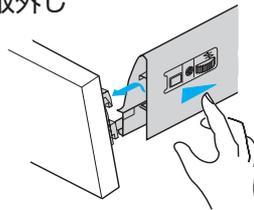
必ずギャラリバーのキャップを外してから行ってください。



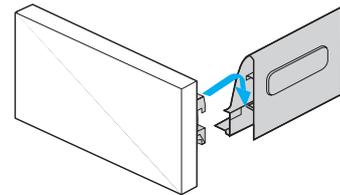
●取外し・取付け

引出し側面のキャップを外し、両端の青いボタンを押しながら持ち上げると外れます。取付けは前板を前面からはめ込み、押しつけながら下に移動させて固定します。（“カチッ”という音がします）

取外し



取付け



●上下左右調整

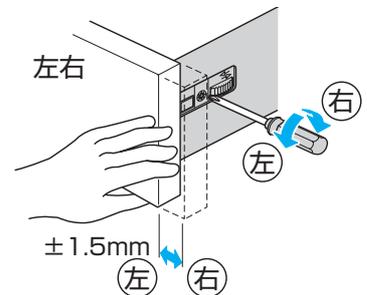
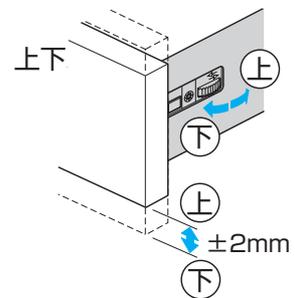
引出し側面のキャップを外して、調整してください。上下は両端のダイヤルで±2mm、左右は引出し右側のネジで±1.5mm調整できます。

⚠ 注意



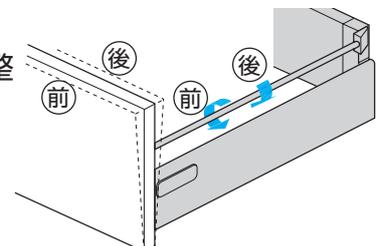
前板の調整が終わったら必ずキャップを戻してください。

※左右調整はネジを回しただけでは動かないので、前板を手で補助的に動かしてください。



●角度調整

前板の角度調整はギャラリバーを回転させて調整してください。



丁番の交換

丁番が故障した場合は、下図の要領で交換できます。



注意

扉の取付け・取外しの際は、扉が落下しないように注意して行ってください。作業後は、扉が正しく取付いているか確認してください。扉が落下して、けがの原因になります。

①扉の取外し

▣ レバーを押しながら扉を手前に引くと外れます。

②スライド丁番の交換

▣ スライド丁番を扉に固定しているねじを外し、新しいスライド丁番をねじで固定してください。



注意

ねじを締めすぎないように注意してください。締めすぎるとねじがきかなくなり、扉が外れるおそれがあります。

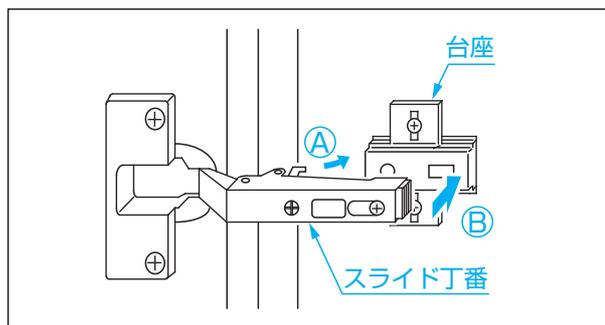
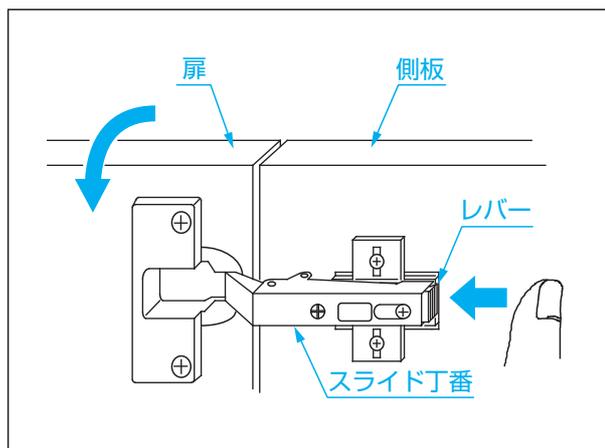
③扉の取付け

▣ スライド丁番を矢印(A)の向きに台座に引っかけ、後部を矢印(B)の向きに押し込んでください。

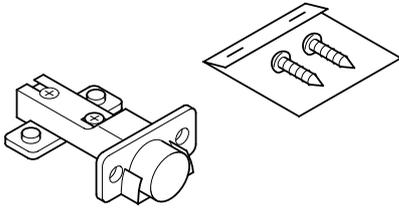
※「カチッ」と音がするまで強く押しこんでください。

④扉の調整

▣ 必要に応じ、扉の調整を行ってください。(調整方法はP17をご覧ください。)



交換用丁番について

部 品 名	スライド丁番キャッチ付 (105° 開き)
形 状	
品 番	KNZN89003
希望小売価格	550円
交換頻度の目安	破損したときなどに交換してください

▣ 品番や希望小売価格は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

▣ 交換頻度の目安は、使用環境により異なります。

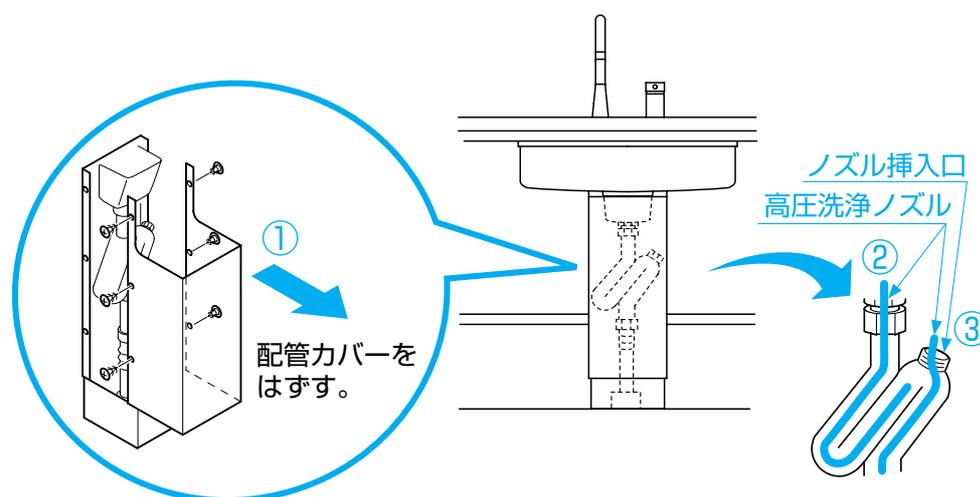
▣ 交換部品をご購入するときは、「TOTO パーツセンター」にお問合わせください。(電話番号は裏表紙を参照してください。)

高圧洗浄方法

※高圧洗浄…集合住宅などで行う配管洗浄業者様による配水管の集中洗浄のことです。

- ①ねじを外し、配管カバーをはずしてください。
- ②シンク上部よりノズルを挿入し、洗浄してください。
- ③排水トラップのキャップを外し、洗浄してください。

洗浄時は、水があふれないように始めは水圧を低めに設定し、タオルなどを挿入口に当ててください。



アフターサービス

修理依頼について

- 修理を依頼される前に、各商品に付属されている「取扱説明書」をもう一度ご確認ください。
- 故障や修理が必要な場合や、ご不明な点がある場合は、お取扱店または当社お客様相談室・TOTOメンテナンス（株）（本説明書裏面参照）にご相談ください。
その際、次の事をご連絡ください。
 - ①ご住所・ご氏名・電話番号
 - ②製品名・ご購入日
 - ③故障の内容（できるだけ詳しく）
 - ④訪問ご希望日

保証書（この説明書の巻末が保証書になっています）

- この製品は保証書の内容にしたがって保証されています。お取付日・お取扱店名・お取扱店印が記入してあることをご確認ください。
また、保証書の内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

補修用部品の供給期間

- この製品の補修用部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取替えの必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後10年です。
※水栓金具・調理機器・フード・食器洗い乾燥機など専用の取扱説明書があるものは除きます。
（専用の取扱説明書のある製品は、製品に添付の取扱説明書をご確認ください。）

保証について

- 保証期間中は保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。
例えば、「取扱説明書・施工説明書・貼付けラベルなどの注意書きにしたがっていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎている場合は、修理すれば使用できる商品についてはご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ〈TOTOメンテナンス（株）にご依頼の場合〉

- 修理料金は「技術料」＋「部品代」＋「出張料」で構成されています。
「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。
※機器類など専用の保証書があるものについては、料金体系が異なります。

その他

●木製製品について

(引出しユニット・ワゴン・カップボード)

TOTOでは、お客様が安心してお使いいただけるようホルムアルデヒド放散量の少ない材料を採用しています。

より快適にお使いいただけるよう下記の点についてご配慮をお願い致します。

- 新築、改築後間もない場合は充分換気しましょう。ホルムアルデヒドは高温になれば放散される性質があります。室温を高くしての換気やキャビネット内側の水拭きが効果的です。
- ふだんでも通気や換気にご配慮ください。また、気温の高い夏や長時間密閉状態にしていた後などは、充分に換気を行ってください。

建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散区分に関する表示

「住宅部品表示ガイドライン」キッチン・バス工業会表示指針による

商品名	「フレームキッチン」	
製造企業名	TOTO株式会社	
ホルムアルデヒド発散区分	F☆☆☆☆	
製造番号	本体検査証に表示	
ホルムアルデヒド発散区分 (材料詳細)	PB	F☆☆☆☆
	MDF	F☆☆☆☆
	合板	F☆☆☆☆
	接着剤	F☆☆☆☆
問合せ先	0120-03-1010	

MEMO

保証書

本書は、本書記載の修理規定に則り無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、お取扱店またはTOTOメンテナンス(株) (フリーダイヤル ☎ 0120-1010-05) に修理をご依頼ください。

尚、機器類や水栓金具などについては、専用の保証書がありますので別途提示ください。

また、お客様が独自に取付けられた他社機器の修理につきましてはお受けいたしかねます。

お客様	おなまえ	様
	おところ ㊦	
お取扱店名	㊦	
	㊦	Tel
お取付日	年	月 日

品名	キッチン一式 [KB□□・・・・]
	ただし、機器類や水栓金具など専用の保証書のあるものは除きます。 専用の保証書のある製品は、製品に添付された保証書の規定に準じます。 各保証書の規定内容をご確認ください。
保証期間	お取付日から5カ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、お取付年月日、お取扱店名、扱者印が記入してあることを確認してください。この保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お取扱店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお取扱店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお取扱店に修理がご依頼できない場合には、お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ. 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ロ. お取付後の移設等に起因する故障及び損傷。
 - ハ. 火災・地震・水害・落雷・凍結・その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障及び損傷。害虫や小動物による故障及び損傷。
 - ニ. 指定以外の電源（電圧・周波数）の使用及び異常水質による故障及び損傷。
 - ホ. 一般家庭以外（例えば車輛・船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - ヘ. 砂やごみかみによる不具合及びパッキン・コーキング等消耗品の損傷。
 - ト. 電球等、消耗部品の交換。
 - チ. 施工上の不注意、過失による場合。
 - リ. 本書の提示がない場合。
 - ヌ. 本書にお客様名、お取扱店名、お取付日の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - ル. 他社製機器に起因する故障および損傷。
 - ヲ. 経年変化または使用に伴う磨耗、さび、カビ、変質、変色、その他類似の事由による場合。
 - ワ. キズ等の外観の不具合で、引渡し時に申し出の無かったもの。
 - カ. 建築躯体の変形など対象商品本体以外の不具合に起因する故障及び損傷。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。
7. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

サービス記録

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、当社お客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問合わせください。

